

令和元年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

大阪府

行事名称	文化財防火デーに伴う消防訓練
実施期間・日時	令和2年1月26日(日) 10:00~11:00
実施場所	重要文化財願泉寺本堂ほか(大阪府貝塚市中町5-1)
主催者	貝塚市教育委員会

■実施内容

訓練の想定

貝塚市中町5-1、願泉寺庫裏より出火、強い季節風にあおられ本堂が延焼の危険に迫られたとの想定により行う。

訓練の内容

寺院管理者による出火場所の確認・通報で、消防ポンプ車、救急車が出動した。消防・消防団による中継放水、放水。寺院関係者による放水銃の起動、放水を実施した。

参加者及び役割分担

寺院管理者・寺院関係者9(通報。放水銃の起動、放水)
貝塚市消防署26・消防団35(出動。中継放水、放水)
貝塚市3(市長、副市長2)(講評)
貝塚市議会6(議長、副議長、総務産業常任委員会委員長・副委員長、厚生文教常任委員会委員長、副委員長)
教育委員会(教育長、教育委員4、教育部長、社会教育課2)(連絡調整。記録)
地区町会長(10)

特に工夫した点

寺院関係者により、放水銃の起動、放水を実施した。

問題点・課題

寺院管理者の不在、関係者(檀家)の高齢化により、若い人の参加をすすめる課題がある。

その他

毎年文化財防火デーにあわせて消防訓練を行うことで、地元消防団や地区住民の文化財愛護意識の高揚を図り、防災の必要性を確認する機会となっており、今後も継続して実施することが必要である。

訓練風景

